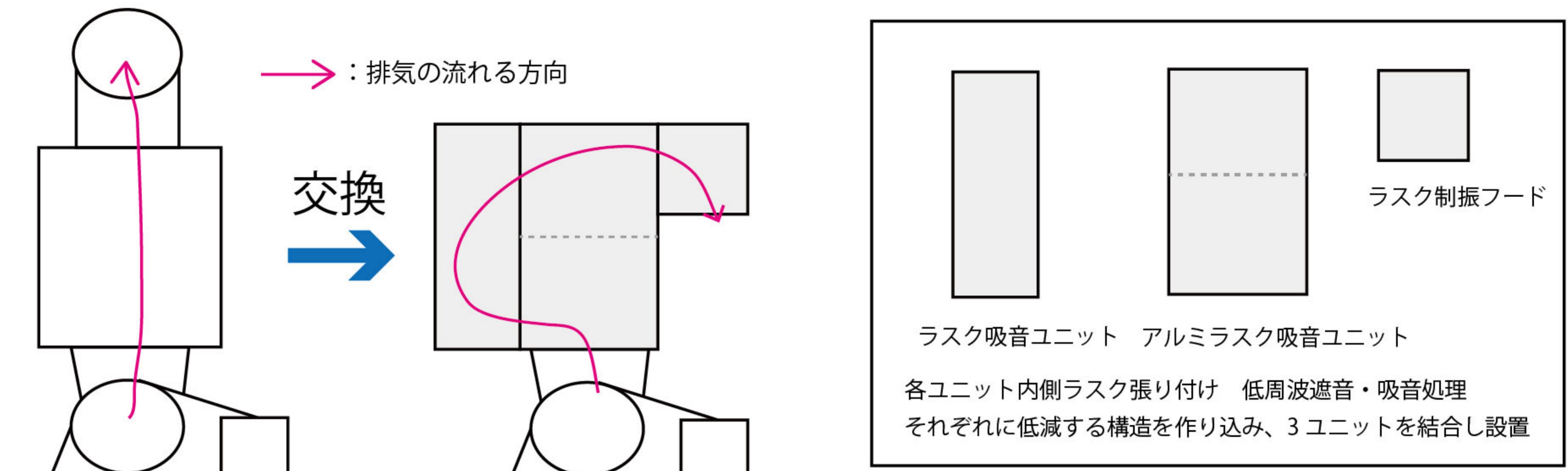


排気設備 排気口サイレンサー 騒音改善事例紹介

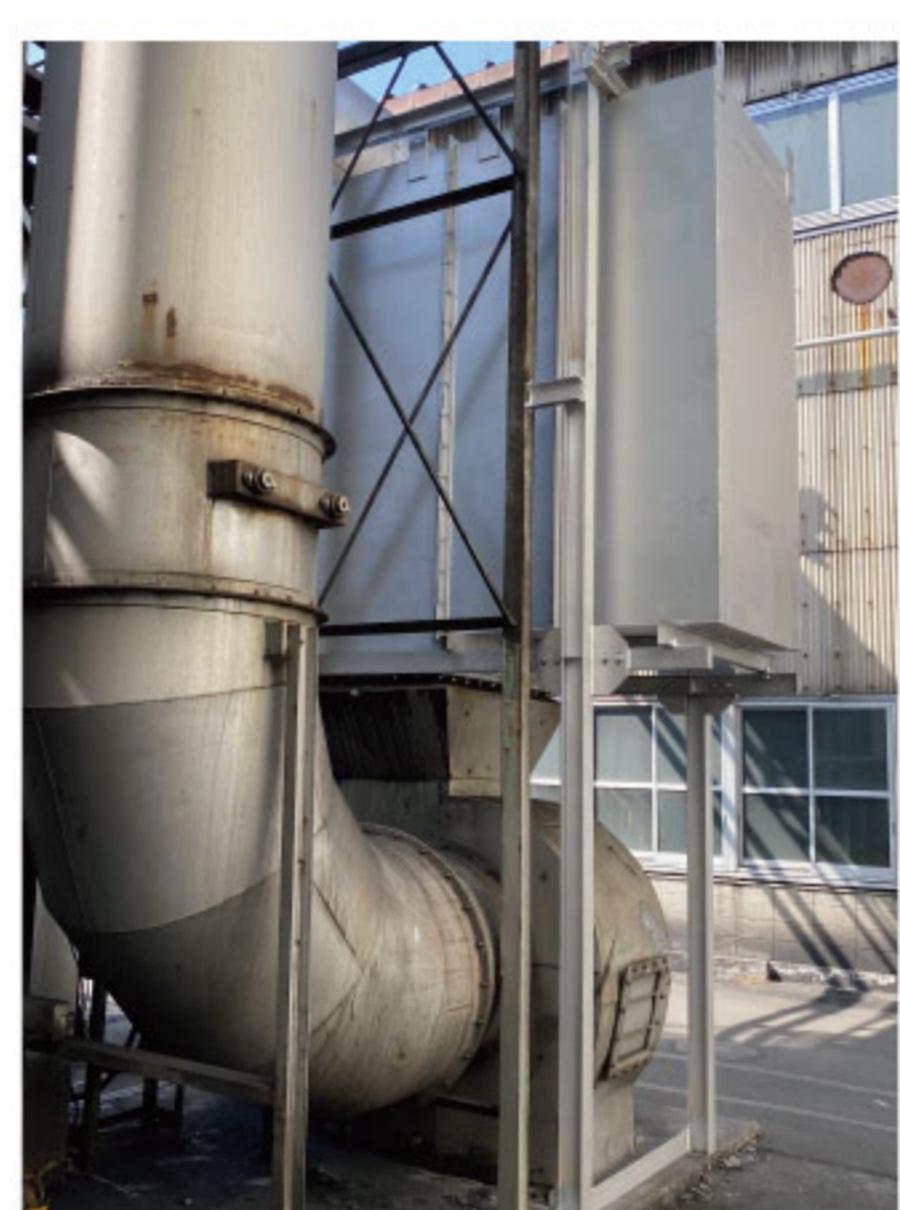
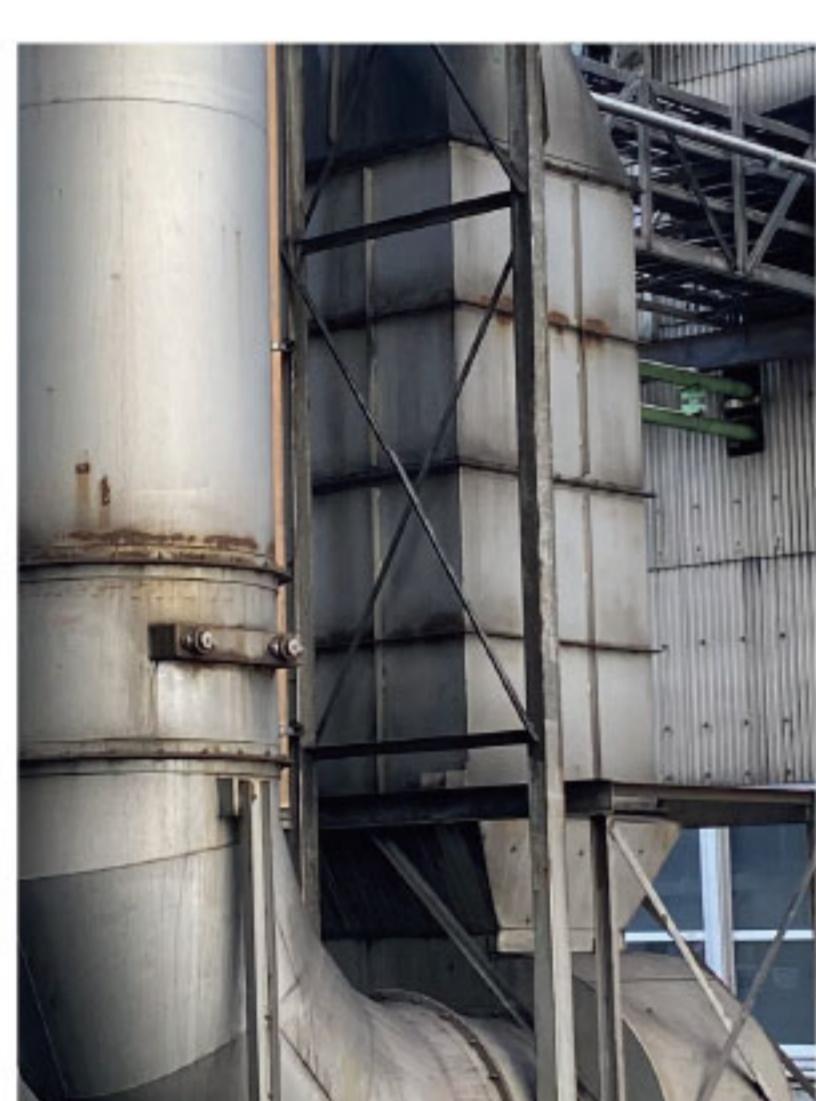
超低周・低周波騒音低減・排気負荷低減の両立できる対策技術

工場の集中排気設備の排気音から大きい低周波騒音が発生。その対策にラスクを使い、排気効率と低騒音化を両立したサイレンサーを設計し対策。対策した際のメリットについての事例紹介。



設置前:標準品サイレンサー
(内部:グラスウール・パンチングメタル)

設置後:RASK排気口サイレンサー
(内部:鋳鉄ラスク・アルミラスク)



下記のデータは、機械標準品の一般設計のサイレンサーから、
RASK排気口サイレンサーに入れ替えた時の振動データを掲載しています。

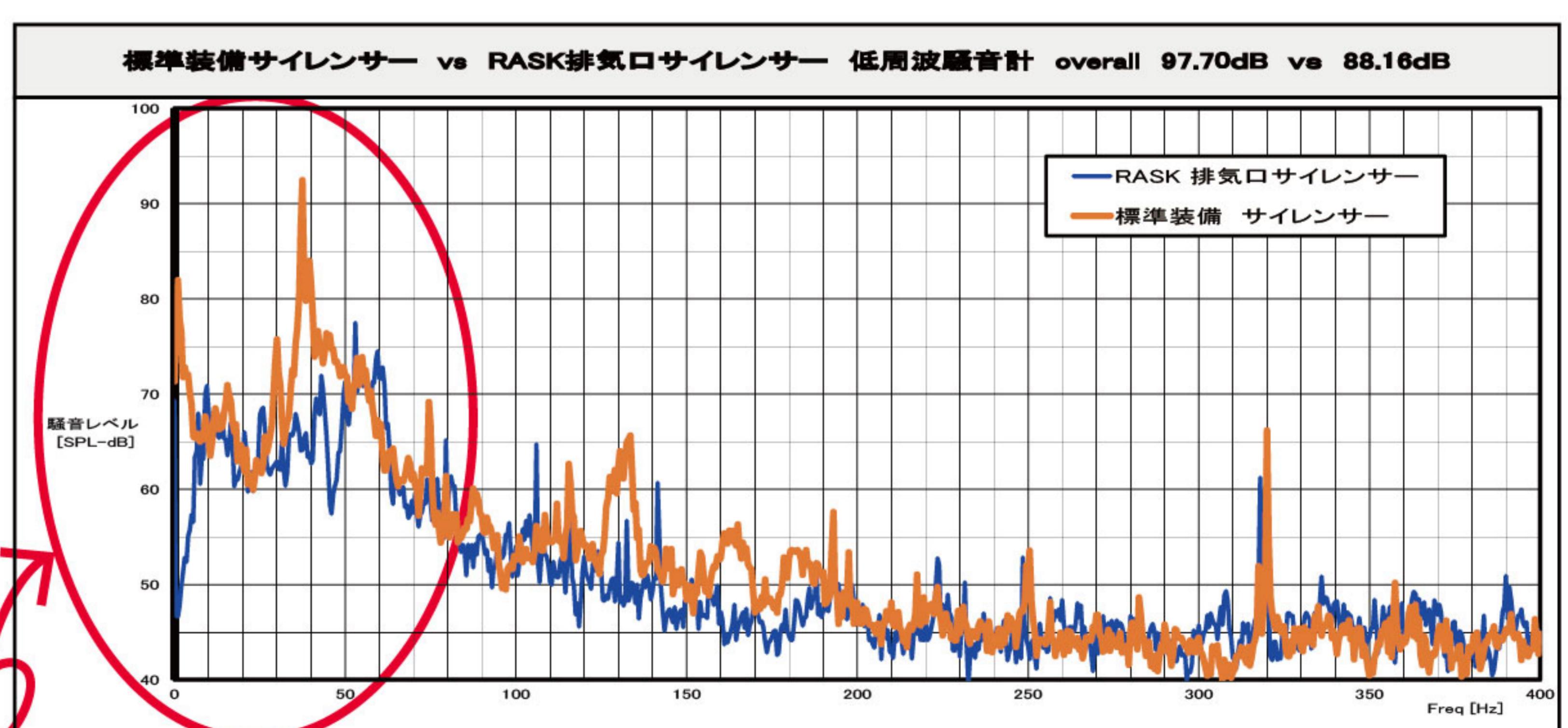
事前に測定を行い、発生する騒音レベル・周波数に対応するようラスクの使用量・振動減衰設計を行いました。

この事例の場合 3ユニット構造でそれぞれラスクと特殊構造を使い、圧損を低下させ、排気効率を向上しラスクの遮音・吸音性能を高め、消音効果を高めています。

ラスクと特殊構造によって低周波音を処理。
この低周波音での圧損が改善し、機械負荷が低減。
負荷低下によって排気塔から発生する振動も低減しました。

導入のメリット

- ・排気音の低減と排気効率改善の両立
- ・機械負荷低下による振動低減
- ・超低周波音・低周波音の低下
- ・調査から対策完了まで、一貫した対応が可能



1Hzに近い超低周波騒音の大幅低減と、30Hz、37Hzの低周波騒音を大幅に低減する事で全体の騒音を約9dB低減しました。

お問い合わせ先 有限会社スイサク

大阪府堺市美原区小寺21-1

TEL:072-363-3056 email : info@suisaku.co.jp